

新知故温



鹿兒島大学教育学部附属中学校PTA新聞 第151号

雄峰

編集・発行 PTA広報部
鹿兒島市那元一丁目20番35号
平成30年7月18日



研究公開教科セミナー



生徒総会



鹿附連親睦球技大会



新入生を囲む会

平成三十年年度
広報部 年間テーマ

躍進

伝統を守りながら
新しいものを創造する

9月～12月の主な予定

- 運動会 9月9日
- PTA研修視察 10月1日
- 文化祭 10月16日
- 秋休み 10月18日～21日
- PTA教育講演会 11月26日
- 学年・学級PTA 11月27日～29日

「わずかの時間であっても、毎日、研究のことについて考え続けること。これは、大学院時代の指導教員の心がけていたことです。日によっては、わずか十分しか考えられなかったり、市電に乗っているときだけでもあったりすることもあります。しかし、これまでの自らの研究活動を振り返るとき、新しい発想を得たり、構想をまとめたためにも、短時間であっても、研究課題に真摯に対峙し続けることが重要である、とあらためて感じます。

継続の重要性は、例えば、本校における三点セットや訂正帳にも通じるものがあると考えます。目頭の恩師の教えを思うとき、生徒の皆さんが、日々の地道な努力を重ねることによって、自らの目標や夢に確実に近づくことを願う次第です。

「今も思う恩師の言葉」

山口 武志 校長

設営コンクール最優秀賞 おめでとう

3年1組 アサギマダラ

2年4組 雑草

1年2組 紅葉

附中の伝統の一つである設営コンクールが行われました。クラスの広報委員を中心に皆で力を合わせて取り組めました。学校にお越しの際は、子どもたちの努力の結晶をぜひ御覧ください。

クローズUP 附中

ストレスマネジメントの理解と実践を！ 副校長 二川 美俊

附中がストレスマネジメント教育（以下ストマネ）を始めて二十五年近くになります。以前から本校の保健体育科が大学の先生と共同研究をしていましたが、「これからの社会に必要なスキルである」という附中の先生方の熱い思いから学校でも全面的に導入することになりました。その後、学会でも、全国的な広がりを見せ、今日に至っています。そういう意味では附中はストマネのパイオニア校です。

中学生という多感な時期にストマネを正しく理解し、実践していくと、様々な困難に遭遇したり、苦境に立った際、冷静に自分の進むべき方向を判断することができます。私たちに様々なピンチが訪れます。「辛いことや不幸なことが起こると、その最大のことが今の自分に起こっている。」と思いがちです。パニックになり目の前が真っ暗になったり、頭が真っ白になったりします。この時が最大にストレスを感じる瞬間で、打開しようがないくらい八方塞がりになってしまいます。そんな時、深呼吸をする余裕があるとき大丈夫。ピンチに遭遇したり、打開しようのない窮地に陥ったりした時は、次の段階でストレスを解消する工夫をみてはどうでしょうか。

①横への姿勢をつくる
不自然な姿勢で緊張状態をつくらず、しっかり両足を地面に着け、椅子に軽く腰掛けて背筋を伸ばし、頭からお尻にかけて一本の軸をつくります。

②深呼吸を3～5回行う
10秒を目安に、ゆっくり息を吸い（1・2・3）、4で止め、（5～10）で息を吐く。落ち着くまで繰り返すと効果的です。

③肩の上げ下げを行う
肩の動作です。肩に少し力を入れて（緊張）、ストンと力を抜く（弛緩）。これだけでだいぶリラックスできます。

④漸新性弛緩法
横たわり、手・足・腰・胸・顔と順番に力を入れていき、今度は、逆に順番に力を抜いていきます。私の経験では全力で短距離を走った後、整理運動代わりにこれをするとき翌日も筋肉痛にならずに普段通りの生活ができています。

いずれも、力が入った、力が抜けた、ことを感じながら、ゆっくり行いましょう。そして、気持ちが落ち着き、次の活動に入る段階では「踏み締め」を行い、活動的でポジティブな自分にしていきます。これからは年間を通して、ストマネを実施していきますので、生徒の皆さんだけでなく、家族でも取り組んでみてください。

先生の中学時代！
最後までやり抜く
三年五組担任
天野 慎也

私はハンドボール部に入っていました。炎天下の中、何本も全力で走るので、チームメイトが耐え切れず休憩をしていました。自分ももういいかなと何度も思いましたが、まだ頑張っていました。まだ頑張っている人もいるのに、弱音を吐くのは試合に負ける以上に悔しい気がして踏ん張りました。中学二年のときの試合中に肩を脱臼して、脱臼癖になってしまいました。怪我が本当に苦しかったです。それでも、守備と速攻専門で試合に出させてもらっていたので、粘り強く練習を重ねました。振り返ってみると、最後まで部活動を粘り強く続けたから、その後苦しい状況にならなかった。「あのときできなかったらきっと、頑張らなう。」と乗り越えられました。

壁面紹介
三月に行われました三年生を囲む会。にて在校生より卒業生へ、モザイクアートが贈られました。七つの校訓や附中で学んだことを忘れず、この二頭のクジラのように舞く未来へ向かって、大きく前進してほしいという、後輩から先輩方への思いを表しています。

壁面
「飛翔・彩り・未来」

生徒・先生・家族の絆
受け継がれている伝統、そして輝く未来への一歩を大切に、という思いをこめて三年部が創り上げました。
御協力くださった方々に、心より感謝いたします。ありがとうございました。



躍進

～今年は明治維新150年～

「歴史上で好きな人物」とその理由をお聞きしました。

★学年主任の先生 兼新任の先生

四階	音楽室	担任 3-1 副担任	担任 3-2 副担任(3-1と兼任)	担任 3-3	3-3 副担任	担任 3-4 副担任	担任 3-5 副担任	マルチスペース 理科研究室 第2理科室 理科準備室 第1理科室				
	音楽研究室	川上 慎一郎 社会・サッカー部 川上 慎一郎 司馬 達太郎 彼の作品は本当に面白く、特に「坂の上の雲」がオスメでぜひ御一読してほしいから。	徳永 賢子★ 音楽・吹奏楽部・合唱部 徳永 賢子★ J. S. バッハ彼の音楽は、自然に楽しめる美しさがあり、時代も国境も越えて、心を動かす音楽を創る人で尊敬するから。	東 佑樹 英語・演劇部・美術部 東 佑樹 レオナルド・ダ・ヴィンチ芸術・発明・数学などの分野で大きな功績を残し、才能に加え努力のできる人だったから。	大井 幸乃 保健・男子ハンドボール部 大井 幸乃 マイケル・ジョーダン「才能で試合に勝つが、チームワークと知性は優勝に導く。」に共感するから。	吉川 真悟 兼 国語・吹奏楽部・合唱部 吉川 真悟 兼 紀 貫之「和歌がうまい」ことだけを武器に平安時代をのし上がったところがすごいから。	山口 隼人 家庭・男子バスケットボール部 山口 隼人 安藤 百福世紀の発明、カップラーメン、3分であんなにおいしいものをつくれる創造力を尊敬。		指宿 凌 兼 保健・剣道部・バドミントン部 指宿 凌 兼 ペーブ・ルース世界のホームランバッターです。野球少年だった私にとって、ホームランバッターの際は憧れの人物でした。	天野 慎也 理科・剣道部・バドミントン部 天野 慎也 島津 斉彬先見性や時代の流れを読む力、人材の生かし方、実行力が素晴らしいから。	竹下 洋一 数学・男子ハンドボール部 竹下 洋一 アルフレッド・アドラー「人間であるということは、劣等感をもつということである。」という言葉など、多くの面で共感するから。	
	調理室	担任 2-1 副担任(養護教諭と兼任)	担任 2-2 副担任	担任 2-3	2-3 副担任(2-2と兼任)	担任 2-4 副担任	担任 2-5 副担任		国語研究室 資料作成室 図書室			
	家庭研究室	塩入 俊郎 社会・女子バレーボール部 塩入 俊郎 宮本 武蔵「千日の稽古をもって鍛え、万日の稽古をもって練となす」に感銘を受け、常に成長し続けたいから。	濱田 有美 吹奏楽部・合唱部 濱田 有美 宮本 武蔵勝負師であり、「勝つは負ける日の初め、負けるはやがて勝つ日の初め」という名言が心に響くから。	入江 将紀★ 英語・男子バスケットボール部 入江 将紀★ スティーブ・ジョブズ人生における全ての学びが点と点となり、やがてそれが線として繋がることの価値を教えてくださいました。	入江 将紀★ 英語・男子バスケットボール部 入江 将紀★ 入江 将紀★ 入江 将紀★	川原 武敏 国語・女子ソフトテニス部 川原 武敏 武蔵坊弁慶強い者を認める深さと、認めた者のために戦い、懸命にその者を守るうとする義理堅さに憧れているから。	白田 真澄 兼 理科・卓球部 白田 真澄 兼 上杉 鷹山思いやりの精神と「為せば成る為さねば成らぬ何事も成らぬは人の為さぬなりけり」の考えに共感するから。			西山 泰佑 保健・軟式野球部 西山 泰佑 ジョン万次郎(中浜万次郎)逆境を乗り越える気力、新たな世界へ飛び込む勇気、人との縁を大切にすると魅了されたから。	土屋 雅宏 技術・女子バスケットボール部 土屋 雅宏 前田 慶次「破天荒で一直線、永遠の瞬間」を生きて、常に死を意識した生き方をしていた史実に魅了されたから。	
数学研究室	宮本 武蔵 宮本 武蔵	宮本 武蔵 宮本 武蔵	宮本 武蔵 宮本 武蔵	宮本 武蔵 宮本 武蔵	宮本 武蔵 宮本 武蔵	宮本 武蔵 宮本 武蔵	宮本 武蔵 宮本 武蔵					
被服室	被服室	被服室	被服室	被服室	被服室	被服室	被服室					
二階	会議室	担任 1-1 副担任	担任 1-2 副担任	担任 1-3	1-3 副担任	担任 1-4 副担任(1-3と兼任)	担任 1-5 副担任	生徒会室 英語研究室 放送室 多目的ホール				
	教員研究室	野口 裕二 理科・剣道部・バドミントン部 野口 裕二 千利休歴史小説に出てくる千利休の茶会での素敵な演出、茶道における「おてもなしの心」が好きだから。	下田 啓介 兼 保健・陸上競技部 下田 啓介 兼 勝 海舟江戸城無血開城を成し上げた手腕、人としての懐の深さに魅力を感じるから。	追立 直也 数学・サッカー部 追立 直也 福沢 諭吉「進まざる者は必ず退き、退かざる者は必ず進む」という言葉に感銘を受けたから。	牛野 開人 兼 国語・卓球部 牛野 開人 兼 水野 利八「ミスノ創業者で「えもんおけるなはれや」という精神は、どんな仕事にも通ずる言葉だと思ふから。	牧 俊輔 兼 英語・女子バスケットボール部 牧 俊輔 兼 W・デイズニー夢にまつわる名言がたくさんあり、私も夢を与えられる人になりたいから。	前之園 礼央★ 美術・演劇部・美術部 前之園 礼央★ ラウル・デュフィ彼の作品は透明感ある明るい色彩が特徴です。ぜひ御覧ください。		外園 舞美 社会・女子ソフトテニス部 外園 舞美 伊能 忠敬50歳から新しい学問を始めようとする探究心と17年間全国を歩き、一つの成し遂げる忍耐力に感動。	前之園 礼央★ 美術・演劇部・美術部 前之園 礼央★	眞邊 剛 国語・陸上競技部 眞邊 剛 梶井 基次郎その作品を読んで大きな衝撃を受け、私の人生に大きな影響を与えてくれた人物だから。	宮谷 雄二 兼 社会・男子ソフトテニス部 宮谷 雄二 兼 福沢 諭吉学ぶべきは、実生活に役立つ学問。世の中のために学問。そんな学びを皆と創りたいから。
	社会研究室	千利休 千利休	勝 海舟 勝 海舟	福沢 諭吉 福沢 諭吉	水野 利八 水野 利八	W・デイズニー W・デイズニー	ラウル・デュフィ ラウル・デュフィ		伊能 忠敬 伊能 忠敬	梶井 基次郎 梶井 基次郎	福沢 諭吉 福沢 諭吉	
	社会科室	千利休 千利休	勝 海舟 勝 海舟	福沢 諭吉 福沢 諭吉	水野 利八 水野 利八	W・デイズニー W・デイズニー	ラウル・デュフィ ラウル・デュフィ		伊能 忠敬 伊能 忠敬	梶井 基次郎 梶井 基次郎	福沢 諭吉 福沢 諭吉	
校長室	校長	副校長	事務職員	養護教諭	主幹教諭	教頭	講師	資料室 購買部 学習室 美術研究室 美術室 コンピュータ室 技術研究室 技術室				
事務室	山口 武志 数学 山口 武志 菊池 大麓明治期に活躍した幾何学者の菊池大麓。数学教育の礎を築いた一人、氏の「志」に共感するから。	二川 美俊 理科 二川 美俊 井上 靖高校から書店通いを始め、その中で「井上靖」に出会い、生かしの指針を与えてくれた人と本だから。	東郷 一鼓 高木 直 松田 直子 東郷 一鼓 高木 直 松田 直子 福田 留美 今村 恵美子 内園 知美 三輪 玲子	濱田 有美 吹奏楽部・合唱部 濱田 有美 ナイチンゲール子どもの頃、本で読んで「看護婦さんってすごい」と思い、奉仕と博愛の精神はお手本にしたいから。	山内 誠 英語・男子ソフトテニス部 山内 誠 Jackie Robinson (ジャッキー ロビンソン) Break the Barrier! The value of a life is measured by its impact on other people. という前向きでいっしょに入った志に憧れているから。	久徳 晋也 理科 久徳 晋也 アルベルト・アインシュタイン人類史上最も美しい公式「E=mc ² 」を創り出し、舌を出した写真にもあるユーモアも魅力的だから。	舞田 絹代 音楽 舞田 絹代 恵谷 林太郎 兼 恵谷 林太郎 兼		中馬 由紀子 国語 中馬 由紀子 切口 眞里 切口 眞里	高木 杏樹 美術 高木 杏樹 ルーク・ウィリアム・ニコラス ALT		
保健室	山口 武志 山口 武志	二川 美俊 二川 美俊	東郷 一鼓 高木 直 松田 直子 東郷 一鼓 高木 直 松田 直子	濱田 有美 濱田 有美	山内 誠 山内 誠	久徳 晋也 久徳 晋也	舞田 絹代 舞田 絹代		中馬 由紀子 中馬 由紀子	高木 杏樹 高木 杏樹		
相談室	山口 武志 山口 武志	二川 美俊 二川 美俊	東郷 一鼓 高木 直 松田 直子 東郷 一鼓 高木 直 松田 直子	濱田 有美 濱田 有美	山内 誠 山内 誠	久徳 晋也 久徳 晋也	舞田 絹代 舞田 絹代		中馬 由紀子 中馬 由紀子	高木 杏樹 高木 杏樹		
研修室	山口 武志 山口 武志	二川 美俊 二川 美俊	東郷 一鼓 高木 直 松田 直子 東郷 一鼓 高木 直 松田 直子	濱田 有美 濱田 有美	山内 誠 山内 誠	久徳 晋也 久徳 晋也	舞田 絹代 舞田 絹代	中馬 由紀子 中馬 由紀子	高木 杏樹 高木 杏樹			
教頭室	山口 武志 山口 武志	二川 美俊 二川 美俊	東郷 一鼓 高木 直 松田 直子 東郷 一鼓 高木 直 松田 直子	濱田 有美 濱田 有美	山内 誠 山内 誠	久徳 晋也 久徳 晋也	舞田 絹代 舞田 絹代	中馬 由紀子 中馬 由紀子	高木 杏樹 高木 杏樹			
印刷室	山口 武志 山口 武志	二川 美俊 二川 美俊	東郷 一鼓 高木 直 松田 直子 東郷 一鼓 高木 直 松田 直子	濱田 有美 濱田 有美	山内 誠 山内 誠	久徳 晋也 久徳 晋也	舞田 絹代 舞田 絹代	中馬 由紀子 中馬 由紀子	高木 杏樹 高木 杏樹			

子どもが心豊かに生きていくためには、 どのようなかわりが必要か

～家庭でのよりよいコミュニケーションの在り方について～

新年度を迎えて

PTA会長 宮内 尚起

90%をはるかに越えるPTA総会への保護者出席率。これは保護者の皆さま、お一方お一方の尊いお気持ちの象徴であると、深い感慨を抱きました。鹿児島市内全域という広い範囲から、国立大学法人附属学校としての使命も有する学校に子どもたちをお預けしている私たち。皆さまの尊いお気持ちによって支えられ行われているPTA活動は、そんな私たち特有の課題を、共に解決していく一助になるものと確信しています。この一年も、保護者の皆さまの、PTAとその活動への御理解と御協力、何卒、よろしくお願い申し上げます。



負担感を減らして

さらに魅力あふれる附属中PTAへ

教頭 久徳 晋也

4月27日(金)にPTA総会・友友会総会が行われました。総会では、活動を精選して負担感を減らしていく方向性が確認されました。具体的な改善点としては、まず学級委員の依頼が挙げられます。事前実施したアンケートを活用して、例年よりスムーズに委員をお引き受けいただきました。また、専門部の活動報告を研究誌ではなく「雄峰」に掲載することで、手軽に分かりやすくお伝えできました。学校HPでの情報発信についても、同じ趣旨で行われています。今年度も知恵をしぼって、◎ぱっと◎楽しむ◎集まれる◎魅力あふれる附属中PTAを目指していきます。



学年委員会
 一学年 日高 香
 二学年 時任 康恵
 三学年 仲野 博子



新役員紹介



専門部
 保健部 廣報部 研修部 担当教諭
 保健部長 並川 香織
 保健部員 肥後 崇里
 保健部員 久永 麻美
 保健部員 片瀬 美菜
 保健部員 土屋 泰佑
 保健部員 西山 有美
 保健部員 濱田 剛

PTA役員
 会長 宮内 尚起
 副会長 中村 博之
 監事 藤田 星子
 監事 野村 浩史
 監事 玉川 良子
 顧問 山口 隼人
 顧問 二川 美俊
 書記・会計 内園 知美
 書記・会計 三輪 玲子

九附連総会 熊本大会 5月11～12日

臨床心理士岡崎光洋氏による「現代の子育てで、特に大切なこと」の講演があり、困難を取り除くカリーニング子育てを愛情と勘違いせず、困難を経験して時間をかけ、対応力を身に付けることで心が育つという結論から、学校はまさに、困難や対人関係を学ぶ場だと実感しました。十一月二十六日に行われますPTA教育講演会にて、御講演いただく予定です。



研究公開

平成30年6月1日

自らよりよい未来を創る生徒の育成(最終年次) ～「創造的な学び」における授業づくり～

研究公開は、附属中開校当時から開催されている本校の使命の一つであります。本年は、「教科セミナー」も行われ、平成24年度から続けてきた「創造的な学び」についての研究の集大成の場となりました。

技・家 幼児の生活と遊び 3年4組

私はこの言葉が好きではない。正しくは「附属中学びを積み重ねてきた生徒だから創れる授業」だと考えている。今回も日常を大切に積み重ねてきたからこそ創れた姿があった。六年間の研究のまとめを三年間の積み重ねの上に形にすることができた。今年も生徒と共に幸せな時間を過ごせたことに感謝していきたいと思います。



山口 隼人
 研究公開で見たいものは何より生徒の姿。附属中の生徒だからできる授業と云われることがある。

三年四組 黒木 美幸
 私は入学当初人と話すことが苦手だった。しかし、今は話し合い活動が楽しみな。なぜなら、今までの行事や授業などでみんなと話して、よりよいものをめざしてきたから。今、この取り組みを取り戻さない時間を日々大切に積み重ねていく私だから創れるもの。今回の研究公開では、幼児の改善点をもとめて取り組んできた。みんな授業を創ろうとするこの研究公開の雰囲気が好き。なぜなら、この二年間の見えない積み重ねを感じた。このように最後の研究公開を終え、改めて附属中の仲間と共に学ぶことを誇りに思う。ありがとうございます。

数学 データの活用「箱ひげ図」2年2組

今年度赴任した私にとって、初めての研究公開。緊張と不安でいっぱいだったが、先輩方の支えや生徒たちがいとも通りの反応や発表のおかげで、無事に終えることができた。公開授業では、複数のデータを組み合わせ分析し、様々な統計的手法を用いながら、意思決定をしていくことを学習した。これから生きていく中で、今回の授業のような場面に幾度となく直面することがあるはずだ。学びを生かし、今後の人生に役立ててほしい。



二年二組 金木 清子
 普段と違う大勢の人に開かれた数学の授業。グループで意見を出し合うために話し合い活動を行いました。自分の意見を相手に伝えることの大切さ、それぞれの意見をまとめる難しさを学ぶことができ、充実した授業となりました。

三年間の積み重ねの上

学びを生かす

豊留 洋輔

理科 植物の世界 1年1組

し、生徒は話し合いの場や発表の姿勢など、しっかりとした態度であり、研究公開という短期間で生徒が成長できるチャンスを与えたことを嬉しく感じた。また、今回はOBの先生方も多数参加され、多くの助言をいただいた。このつながりは大変ありがたいものである。公開授業での実践を継続、発展させ、生徒の学力向上につなげ、御協力いただいた方々への感謝を表したい。



野口 裕二
 入学してわずか二か月の一年生が「創造的な学び」の姿を見せられるか不安もあった。しかし、生徒は話し合いの場や発表の姿勢など、しっかりとした態度であり、研究公開という短期間で生徒が成長できるチャンスを与えたことを嬉しく感じた。

研究公開を終えて

PTAも心を込めておもてなし



参加された方々の声
 ● 協働的な学びにおける理想の姿を見ることができ、教師の発問について具体的に学べて、大変参考になりました。
 ● 授業に臨む生徒の姿を私の学校の生徒像にしたいです。また、お母様方の対応など気持ちよく参加することができました。

保健部

年間
テーマ

家族で取り組む『附中生活SSO』

～食事・睡眠・アウトメディアの取組～

保健部は年間テーマに基づき、家族のかかわりを基盤にバランスの取れた生活を推進し、心身ともに健康な子どもたちを育てるために保健活動の企画運営に努めています。

第1回学校保健委員会

平成30年6月21日(木)第1回学校保健委員会が開催されました。今年度の学校保健計画や定期健康診断の結果等について協議いたしました。また、学校医の先生方より、それぞれの専門的な視点から貴重な講話を拝聴することができました。

[定期健康診断の結果について]

視力検査結果：視力1.0未満の生徒の割合は61%と多く、中でもC・Dの矯正視力者の生徒の割合が31%と多く見られます。

歯科検診結果：未処置歯者の割合は6.8%とかなり低いようです。今後も歯みがきの習慣化を徹底しましょう。

内科・耳鼻科・眼科検診の結果：アレルギー性疾患の生徒が多く見られます。

治療報告書をもったら、早期に医療機関で受診しましょう。

[講話]

(内科) 東先生



熱中症の予防について、温度は28℃未満、湿度は55%未満の環境づくりを心がけましょう。また、規則正しい生活を送り、朝食を摂りましょう。こまめに水分補給をし、塩分補給のタブレット等の服用も効果的です。脇の下や額を冷やし、体温を下げることも大切です。

(耳鼻科) 森山先生



睡眠をとることで、脳のメンテナンスが行われます。アルツハイマー病の原因であるアミロイドβは覚醒時に脳内で蓄積され、睡眠時に洗い流されます。睡眠不足は高炭水化物に対する食欲が増加します。理想の睡眠時間は7時間と言われています。睡眠をとる努力から始めましょう。また、鼻呼吸も脳の冷却を行うため重要です。

(眼科) 伊佐敷先生



視力は左右が極端に違う場合、放置しておくと思ひ方の視力がますます低下します。眼鏡が合わなくなったり、年代が進むと網膜剥離を発症しやすくなったりするので、眼科を受診し、適正な処置を受けましょう。

(歯科) 牧角先生



頬杖は歯列の歪みや顎関節症を引き起こすことがあるので、頬杖をしないうち注意しましょう。歯磨剤のフッ素含有量の変更により、むし歯予防の効果も近年上がっています。歯磨剤を活用し、食後の歯みがきに努めましょう。

(薬剤師) 中野先生



教室の照度検査を5月と3月に実施しました。晴天の日は、窓からの採光が眩しいので、窓簾はカーテンで調整が必要です。また、二酸化炭素の濃度計測も実施しました。結果は良好です。感染症等の予防に両側の窓を開け、1時間おきに5分程度換気を行いましょう。

第25回鹿附連親睦球技大会 平成30年6月16日(土)



この日は朝から桜島が爆発的噴火。多量降灰の直撃を受けましたが、選手の間は降灰をものともせず、チームワークを遺憾なく発揮し、ファインプレー続出。会場は大いに盛り上がりました。



予想外の準決勝進出。貴重な経験でした。皆様に感謝です。

3位



桜島の爆発を合図に燃えました。熱い応援とサポートに感謝いたします。

2位



1年部の団結力と鋭利プレー、応援のおかげで優勝できました。

優勝

P ぱっと T 楽しく A 集まろう!

新役員
紹介

保健部



研修部

生活部



広報部

生活部

生活部では、本校PTAテーマを基に、『子どもの心理を理解し、愛情と厳しさをもって見守り、その健全な成長のために会員の共通理解を図る』を掲げて活動してまいります。

第1回公共交通機関マナー実態調査報告

H30.4.18(水)～5.1(火)

市内広域より公共交通機関を利用して通学している附中生のマナーの状況を把握し、マナー向上と登下校時の安全対策のため、通学時間に合わせて生活部員が公共交通機関に乗り、実態調査を行いました。

▲良かった点 ▲改善が必要な点

電停（もしくは駅・バス停）で待つ様子

- ▲ 順番に詰めて並んでいた。
- ▲ 白線の内側にきちんと並んでいた。
- ▲ 線路を越えて移動する生徒がいて、危ないと思った。
- ▲ 点字ブロックの上にカバンを置き、通行の妨げとなっていた。

- ▲ 組車忘れの生徒が数名いた。
- ▲ 髪の毛が長めで、寝癖がついていた男子生徒が気になった。

その他

- ▲ 下校時、JRの利用者が多い時間、無理に乗りしようとする、一本後の電車を待つ姿は素晴らしいと思った。
- ▲ バス停で座り込んでバスを待つ生徒がいて、気持ちの良いものではなかった。
- ▲ 電車の中で、降りるために後方から移動している人に、通路を譲ることがなく邪魔になっており、周りの人への配慮を考えると良かった。

調査を終えて

附中生は広範囲から公共交通機関を使って通学する生徒が多いため、通学時のマナーについて一般の方々から御意見をいただくことがあります。学校でも生徒会を中心とした改善の取組を行っています。今一度、御家庭でも話合いの場をもち、周りの人への配慮ある行動ができる附中生であってほしいと思います。



乗車時、降車時の態度

- ▲ 順番に乗り、前方後方に分かれて詰めて乗ることができていた。
- ▲ 降車時、運転手さんに「ありがとうございました」と挨拶していた。
- ▲ 他の乗客に順番を譲る様子が見られた。
- ▲ 降車時の「ありがとうございました」の挨拶をする生徒が少なかった。

車内での態度

- ▲ 小声で話し、カバンも邪魔にならないように置いていた。
- ▲ 立ったまま本を読み、カバンが邪魔になっていた。
- ▲ 座席にカバンを置き、詰めて座っていた。
- ▲ 登校時、多くの生徒が宿題をしていた。(立って宿題や読書をする生徒がいて、危険だと思った。)

服装について

- ▲ 服装の乱れはなく、身だしなみも整っていた。